

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 1月 28日
住 所 富士見市鶴馬2608-7
県内企業等の名称 株式会社渡辺住研
代表者役職 氏名 代表取締役 渡邊毅人

株式会社渡辺住研 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社のビジョンである「一人一人の利益貢献により渡辺住研に関わる人を幸せに出来る会社になります」に基づき行動し、地域社会の発展に寄与する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、従業員一人一人が真面目に誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を推進しコピー用紙の使用量を削減するとともに、LED化を進め、省電力に取り組む。 <(現状値)2021年の数値> ①コピー用紙使用枚数:43,206枚/年 ②電力使用量:114,000kwh/年 ③LED化率:45%	<2030年に向けた指標> ①2021年比 50%削減 ②68,400kwh/年 ③100% <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 25%削減 ②85,500kwh/年 ③65%
社会	従業員のQOL向上の一環として、有給休暇消化率をアップさせる。 <(現状値)2021年の数値> 有給休暇平均取得日数:12日/年	<2030年に向けた指標> 20日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 15日/年
経済	女性の管理職登用や女性雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性の管理職割合:10.7%(3人/28人) ②女性従業員数:32人/65人	<2030年に向けた指標> ①30% ②40人 <取組開始3年後に向けた指標> ①18% ②35人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。